

平成24年度 新宿区中小企業景気動向調査票

平成24年10～12月期

問1 貴社の業況(※)は、今期(平成24年10～12月期)と来期(平成25年1～3月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(平成24年10～12月期)の業況					来期(平成25年1～3月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問1-1 問1の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レートの動向
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問2 売上・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(平成24年10～12月期)と来期(平成25年1～3月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(平成24年7～9月期)に比べて今期(平成24年10～12月期)の実績					今期(平成24年10～12月期)に比べて来期(平成25年1～3月期)の予想				
増加	やや増加	変らず	やや減少	減少	増加	やや増加	変らず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(平成24年7～9月期)に比べて今期(平成24年10～12月期)の実績					今期(平成24年10～12月期)に比べて来期(平成25年1～3月期)の予想				
増加	やや増加	変らず	やや減少	減少	増加	やや増加	変らず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(平成24年7～9月期)に比べて今期(平成24年10～12月期)の実績					今期(平成24年10～12月期)に比べて来期(平成25年1～3月期)の予想				
楽	やや楽	変らず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変らず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(平成24年7～9月期)に比べて今期(平成24年10～12月期)の実績					今期(平成24年10～12月期)に比べて来期(平成25年1～3月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他()
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から(又はサービス料金)の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発(又は取り扱い)する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 IT化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他()
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など具体的にお書きください。

【特別調査】 「平成 25 年の経営見通しと採用計画」

問 1 貴社では、今年（平成 24 年）の自社の業況（景気）をどのようにとらえていますか。
該当する番号に○を1つお付けください。

今年（平成 24 年）の貴社の業況			
1	非常に良い	5	やや悪い
2	良い	6	悪い
3	やや良い	7	非常に悪い
4	普通		

問 2 貴社では、平成 25 年の日本の景気をどのように見通していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

平成 25 年の日本の景気			
1	非常に良い	5	やや悪い
2	良い	6	悪い
3	やや良い	7	非常に悪い
4	普通		

問 3 貴社では、平成 25 年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

平成 25 年の貴社の業況見通し			
1	非常に良い	5	やや悪い
2	良い	6	悪い
3	やや良い	7	非常に悪い
4	普通		

問 4 平成 25 年において貴社の売上額の伸び率は、平成 24 年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

平成 25 年の貴社の売上額の伸び率の見通し			
1	20%以上の増加	5	10%未満の減少
2	10～19%の増加	6	10～19%の減少
3	10%未満の増加	7	20%以上の減少
4	変わらない		

問 5 貴社は平成 25 年における正規社員・非正規社員（パート・アルバイト・派遣社員等）の雇用をどのようにお考えですか。正規社員については、1～4のうち該当する番号に○を1つ、非正規社員については5～9のうち該当する番号に○を1つお付けください。

平成 25 年の正規社員雇用		平成 25 年の非正規社員雇用	
1	増やす予定	5	増やす予定
2	現状維持の予定	6	現状維持の予定
3	減らす予定	7	減らす予定
4	未定	8	未定
		9	従来から当社にはいない

問 6 貴社では平成 25 年における正規社員の採用について、新卒採用・中途採用のいずれをお考えですか。1～6 のうち該当する番号に○を全てお付けください。

平成 25 年の正規社員採用（複数回答）			
1	新卒採用	4	特に問わない
2	中途採用（業界や職種経験者）	5	未定
3	中途採用（経験は問わない）	6	採用予定なし

問 7 貴社では、正規社員の定年制がありますか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

正規社員の定年制			
1	ある（見直しの予定なし）	4	あるが、今後廃止の予定
2	あるが、見直しの予定あり	5	ない（導入の予定もなし）
3	ないが、今後導入の予定		

問 8 （問 7 で 1～3 を答えた方のみ、お答えください） 貴社では、定年後の正規社員を継続雇用する制度がありますか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

定年後の正規社員を継続雇用する制度			
1	再雇用制度のみある	4	ないが、今後導入の予定
2	勤務延長制度のみある	5	導入の予定なし
3	再雇用制度と勤務延長制度がある		

※「再雇用制度」とは、定年年齢に達した従業員について、一旦退職させてから再び雇用する制度です。「勤務延長制度」とは、退職させずにそのまま継続して雇用する制度です。

問 9 （問 8 で 1～4 を答えた方のみ、お答えください） 貴社では、継続雇用制度に年齢上限を定めていますか（または定める予定ですか）。該当する番号に○を 1 つお付けください。

継続雇用制度の年齢上限			
1	65 歳	3	71 歳以上
2	66 歳以上 70 歳以下	4	年齢上限なし

以降の設問（問 10・問 11）は、従業員数が 50 人以上の方のみ、お答えください。

問 10 平成 25 年 4 月 1 日から、障害者の法定雇用率が、現行の 1.8%から 2.0%に引き上げられます。また、障害者を雇用しなければならない事業主の範囲が、従業員 56 人以上から 50 人以上に変わります。このことについて、ご存じでしたか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

障害者の法定雇用率及び事業主範囲の変更			
1	知っている	2	知らない

問 11 貴社では、障害者の採用を行っていますか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

障害者の採用			
1	既に採用している	3	検討中
2	採用を予定している	4	その他（ ）

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。